

品川区地球温暖化対策地域推進計画の策定にあたって



地球温暖化は、身近で深刻な問題として私たちの目の前に現れています。

そして、その原因は、人間の活動に伴って発生する二酸化炭素などの温室効果ガスの増加によるものであることがほぼ確実視されています。このまま何の対策も施さず、現在の生活を改めることなくエネルギー消費を続けていけば、人類・生物の生存基盤を脅かす危機が生じる可能性は否定できません。

品川区においても、活発な都市活動により、にぎわいのあるまちとして発展してきましたが、結果として環境に負荷をかけてきた側面があります。

かけがえのない、私たちのまちを、良好な環境のまま将来の世代に引き継いでいくためには、区民、事業者、区がそれぞれの役割を自覚し、二酸化炭素の排出が少ないライフスタイルや事業活動に転換するなど、今すぐにでも行動をおこさなければなりません。このような背景のもと、品川区域内における二酸化炭素などの温室効果ガス排出抑制を図ることを目的とした計画を策定しました。

本計画では、区の目指す将来像を「クールシティしながわ」と定め、2010～2020年度を計画期間に2006年度を基準年として二酸化炭素排出量を25%削減する高い目標を掲げ、区民、事業者、区が互いに力を出し合うことができる協働のしくみのもと、温暖化防止の取り組みを実効的かつ計画的に進めてまいります。区も、計画期間の初年度から本計画の重点取り組みに掲げた新たな支援をしてまいります。

本計画策定にあたり、多くの貴重なご意見を賜りました区民、事業者の皆様、ならびに「品川区地球温暖化対策地域推進協議会」委員の皆様にご礼申し上げます。

最後に、区民、事業者の皆様方におかれましては、本計画に基づく地球温暖化対策のための一層の取り組みを心からお願いいたします。

2010年（平成22年）3月 品川区長 濱野 健